

とりごえ通信

国土交通省 東北地方整備局
新庄河川事務所 鳥越出張所
第73号
令和3年3月発行



大蔵村で災害復旧工事 開始しました

① 最上川中流清水上流地区 災害復旧工事

施工業者：(株)カキザキ
工 期：令和2年12月1日から
令和3年7月12日まで



現場代理人 菅進さん

② 最上川中流清水下流地区他 災害復旧工事

施工業者：(株)新庄砕石工業所
工 期：令和2年12月3日から
令和3年7月12日まで

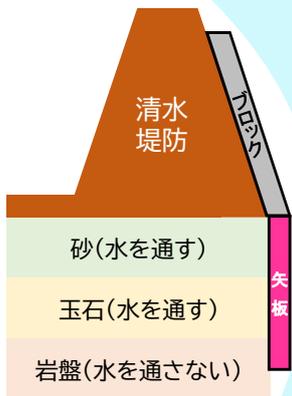


現場代理人 荒川和行さん

地域のみなさまへ

令和2年7月に発生した豪雨災害に伴う災害復旧工事を清水堤防・作の巻堤防で行います。施工中は大型運搬車両の出入り等で地域の皆様にご迷惑をお掛けいたしますが、1日でも早く安心・安全を提供できるよう、無事故・無災害・高品質を目標に工事を進めて参りますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

令和2年7月28日発生した出水時に漏水が確認された大蔵村の清水堤防・作の巻堤防において、堤防からの漏水を防ぐためにコンクリートブロックを張ります。さらに清水堤防においては、河川の水が堤防の下をくぐって漏れ出すのを防ぐため、鋼矢板(こうやいた)と呼ばれる板状の杭をカーテンの様に打つ工事を施工します。



ドリルで矢板を押し込む箇所の地面を掘り起こし、そこにクローラークレーンで吊った矢板を差し込み、圧入機で押し込んでいく油圧圧入工法を用いて施工しています。

この工法は、大きな玉石等を含む硬い地盤に矢板を打ち込む際に用いられる工法で、振動や騒音が発生

しにくい、環境に配慮した工法でもあります。

清水堤防に打ち込む矢板は、長さが11.5~21mで、重さは0.9~1.7トンほどです。1日に打ち込む事が出来るのは約3枚。全部で291枚の矢板を打ち込んでいきます。



作の巻堤防

粘土(水を通さない)

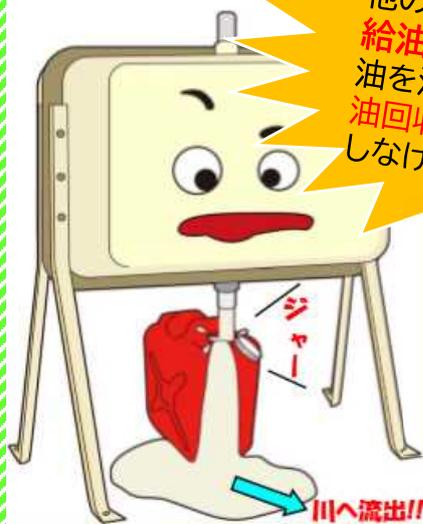
※作の巻堤防は、堤防の直下が粘土質の層で水を通さないのので、矢板を打ち込む必要がありません。



圧入機

うっかりをなくして油流出事故を防ごう

暖房器具を使用する時期は、給油中にその場を離れるなどの人為的ミスで灯油などが流れ出すことが原因で起こる水質事故が多発します。設備の点検や給油の際の心がけて、山形県の美しい環境を守りましょう。



給油中は、時間がかかっても他の作業に移らず、**給油に集中しましょう。**油を流出させてしまうと**油回収費用は原因者が負担**しなければなりません。



× ダメ
ちょっとお掃除～



× ダメ
電話に夢中～

事故を起こした場合や発見した場合は、お近くの消防署や警察署または市町村役場、山形県、国土交通省まで速やかにご連絡ください。

油流出事故防止 チェックリスト

もう一度、確認してみましょう！



- ①油を移し替える時
 - 絶対に目を離さない
 - 絶対にその場を離れない
 - ホームタンクの栓は閉めましたか？
- ②定期点検
 - タンクや配管が壊れていませんか？
 - 油が異常に減っていませんか？
- ③ホームタンク、配管の周囲
 - 落ちた雪がぶつかりませんか？
 - 除雪のじまになりませんか？
- ④万が一、油が漏れ出したら
 - すぐに通報しましょう
 - 油の広がりをできるだけ抑えましょう

雪解けによる河川の増水（融雪出水）に注意

暖かい日が続くこれからの時期は、気温の上昇に伴い雪解けが進み、川の水位が上がります。ひとたび雨が降ると一気に水かさが増し、洪水になる危険があります。また、雨が降っていない場合でも気温の上昇に伴い水位が上昇することがありますので、十分ご注意願います。

万が一の融雪出水に備えて、日頃から国土交通省「川の防災情報」で河川の状態を確認しておきましょう。

国土交通省「川の防災情報」はこちらから



PC版
スマホ版
携帯版

<http://www.river.go.jp/>
<http://www.river.go.jp/s/>
<http://i.river.go.jp/>



リアルタイムの雨量・水位情報、ライブカメラの画像、水防警報、洪水予報、ダムの放流通知などが確認できます。

↑ スマホでQRコードを読み取ると、簡単にアクセスできます。

融雪出水が起こりやすい気候



- ・気温が高い日が続いている
- ・暖かい強風が吹いている
- ・降雨（雪解け水で川が増水しているので、少ない雨量でも要注意。）



どんな情報が載っているのか事前に確認しておくとお安心だね



国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 鳥越出張所
〒996-0002 新庄市金沢字中村1495-13
TEL:0233-22-6038 FAX:0233-22-0083
新庄河川事務所HP:<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou/>
右のQRコードを読み取ると、携帯やスマートフォンから簡単にご覧いただけます。
ご意見・ご質問などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

